

学年通信

向き合う

令和2年11月9日

尾道市立高西中学校2学年第29号

自分たちで創る球技運動大会！



4日（水）に球技運動大会が実施されました。天候にも恵まれた中、これまで実行委員を中心に準備を進めてきた全ての行程を行うことができました。ドッチボールの部では、男子の部と女子の部、そして混合の部が行われました。男女の垣根を越え、クラス同士で応援する姿が多く見られました。宅配リレーでは、コロナ禍を配慮した接触ができるだけ少なくなるような工夫がありました。引いた紙に書かれた先生をまわるというルールでした。その中には、校長先生の名前が書かれたカードも各クラスに盛り込まれており、本部席にいる校長先生のもとまで全力疾走する姿に一層盛り上がる場面もありました。そして、最後のクラス対抗リレー（ガチリレー）では、どの生徒も「全力」する姿が多く見られました。その「全力」する姿に、生徒も教員も大きな声援を送り、会の最後にふさわしい一体感のある競技となりました。まさに「勝ち負け」や「得意不得意」ととらわれない「全力」な姿と表情をたくさん見ることができました。実行委員を中心に、学活の授業の中でのクラスの話合いの意見をもとに企画し、それに向けてさまざまな工夫を凝らしながらオリジナリティー溢れる球技運動大会となりました。ただ、その実行委員の提案に全力で応えるみなさんの姿があったからこそこの球技運動大会となりました。この経験や感じたことをこれからの学校生活にいかしていきましょう。



選手宣誓！
「全力で取り組みます！」



白熱のドッジボールの部！



沢山の全力！
そして、それを認める雰囲気！



実行委員長による表彰！

次号に生徒の振り返りを掲載しています！